



# 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月2日

上場会社名 株式会社 あみやき亭

上場取引所 東名

コード番号 2753 URL <http://www.amiyakitei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐藤 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 松井 貴志

TEL 0568-32-8800

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	15,990	17.2	946		976	449.3	536	
2023年3月期第2四半期	13,644	49.7	56		177	77.6	87	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 536百万円 ( %) 2023年3月期第2四半期 87百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	78.28	
2023年3月期第2四半期	12.75	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	25,766	20,397	79.2
2023年3月期	24,865	20,066	80.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 20,397百万円 2023年3月期 20,066百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		30.00	40.00
2024年3月期		40.00			
2024年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

第2四半期末の配当については、本日(2023年10月2日)公表いたしました「第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異・個別業績の前期実績値との差異及び特別損失の計上並びに剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,600	21.2	1,800	326.4	1,880	168.2	970	634.4	141.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	6,848,800 株	2023年3月期	6,848,800 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	481 株	2023年3月期	481 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	6,848,319 株	2023年3月期2Q	6,848,354 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5月8日に5類に移行し、又、訪日外国人の増加など、国内の消費活動は回復基調にあります。

外食産業においても、需要回復の兆しがみられるものの、ウクライナ情勢の長期化及び円安に伴う原材料価格の高止まりによる物価上昇の影響から、消費者マインドは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは業態転換や不採算店舗の撤退を断行し、収益回復に向け確かな手応えを感じております。今後ともさらなる新規出店の加速と業態変更や店舗DX化などの構造改革を着実に実行してまいります。

店舗数につきましては、3店舗(レストラン事業3店舗)を新規出店し、1店舗(焼肉事業1店舗)を撤退し、5店舗(焼肉事業2店舗、レストラン事業3店舗)を業態変更し、4店舗(焼肉事業2店舗、焼鳥事業2店舗)をリニューアルしたほか、株式会社ニュールックの新規連結による29店舗(焼肉事業14店舗、焼鳥事業11店舗、その他事業4店舗)を加えた結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は286店舗となりました。

なお、株式会社ニュールックのみなし取得日が2023年5月31日となりますので、当第2四半期連結会計期間の期首より同社の業績を含めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高15,990百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益946百万円(前年同期営業損失56百万円)、経常利益976百万円(前年同期比449.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益536百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失87百万円)となりました。

#### <焼肉事業>

焼肉事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、177店舗であります。

内訳は、「あみやき亭」93店舗、「あみやき亭PLUS」5店舗、「どんどん」15店舗、「ほるたん屋」13店舗、「焼肉スエヒロ館」24店舗、「かるび家」1店舗、「ブラックホール」5店舗、「ホルモン青木」他7店舗、株式会社ニュールックが経営する「ホルモンセンター」他14店舗であります。

なお、業態変更を中心とした構造改革により、前年同期比で15店舗減少(新規連結の影響を除く)したものの、既存店売上高は、13.5%増となりました。

以上の結果、焼肉事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、11,036百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

#### <焼鳥事業>

焼鳥事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、53店舗であります。

内訳は、「美濃路」40店舗、「みの路」2店舗、株式会社ニュールックが経営する「もつしげ」11店舗であります。

以上の結果、焼鳥事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,585百万円(前年同期比29.5%増)となりました。

#### <レストラン事業>

レストラン事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、42店舗であります。

内訳は、ステーキのファーストフード「感動の肉と米」25店舗、「スエヒロレストラン」17店舗であります。

以上の結果、レストラン事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は2,675百万円(前年同期比72.0%増)となりました。

<その他の事業>

その他事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、14店舗であります。

内訳は、当社が経営する小売店「お肉の工場直売市」1店舗、しゃぶしゃぶ店「ふふふ」2店舗、株式会社スエヒロレストランシステムが経営する居酒屋「楽市」2店舗、寿司業態「すしまみれ」3店舗、イタリアンレストラン「Capitolo 2 dal Spacca Napoli」1店舗、ダイニング1店舗、株式会社ニュールックが経営する「とりとん」他4店舗であります。

以上の結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は692百万円（前年同期比30.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は、25,766百万円となり、前連結会計年度末と比較し、900百万円増加いたしました。主な要因はのれんの増加によるものです。

負債総額は、5,368百万円となり、前連結会計年度末と比較し、569百万円増加いたしました。主な要因は長期借入金の増加によるものです。

純資産総額は、20,397百万円となり、前連結会計年度末と比較し、330百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年4月3日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,784	8,396
預け金	161	164
売掛金	—	13
商品及び製品	83	93
原材料及び貯蔵品	1,892	1,602
未収入金	887	872
その他	249	328
流動資産合計	13,058	11,471
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,589	3,937
構築物(純額)	229	236
機械及び装置(純額)	251	278
車両運搬具(純額)	10	37
工具、器具及び備品(純額)	352	358
土地	2,709	2,882
建設仮勘定	15	10
有形固定資産合計	7,159	7,742
無形固定資産		
ソフトウェア	8	14
のれん	643	2,409
その他	12	11
無形固定資産合計	663	2,435
投資その他の資産		
長期貸付金	249	238
繰延税金資産	1,312	1,349
差入保証金	1,436	1,536
投資不動産	296	294
その他	689	697
投資その他の資産合計	3,984	4,116
固定資産合計	11,807	14,294
資産合計	24,865	25,766

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,348	990
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	28	135
1年内償還予定の社債	—	60
未払金及び未払費用	1,221	1,296
未払法人税等	97	373
契約負債	73	90
賞与引当金	139	125
株主優待引当金	5	17
その他	814	668
流動負債合計	4,030	4,056
固定負債		
社債	—	45
長期借入金	—	434
リース債務	260	250
退職給付に係る負債	7	8
資産除去債務	443	504
その他	58	68
固定負債合計	768	1,312
負債合計	4,799	5,368
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,426	2,426
利益剰余金	15,168	15,498
自己株式	△1	△1
株主資本合計	20,066	20,397
純資産合計	20,066	20,397
負債純資産合計	24,865	25,766

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	13,644	15,990
売上原価	5,220	6,197
売上総利益	8,424	9,793
販売費及び一般管理費	8,481	8,846
営業利益又は営業損失(△)	△56	946
営業外収益		
受取利息	1	1
受取賃貸料	18	17
助成金収入	211	—
協賛金収入	1	5
その他	3	7
営業外収益合計	236	32
営業外費用		
支払利息	0	0
不動産賃貸費用	1	1
匿名組合投資損失	0	1
営業外費用合計	1	3
経常利益	177	976
特別利益		
固定資産売却益	—	1
受取保険金	0	0
特別利益合計	0	1
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	10	—
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	18	8
減損損失	188	101
その他	—	3
特別損失合計	218	112
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△40	865
法人税、住民税及び事業税	83	307
法人税等調整額	△36	20
法人税等合計	47	328
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△87	536
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△87	536

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△87	536
四半期包括利益	△87	536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△87	536

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。